

ゴルフコミュニティカレッジとは

『日本ゴルフ学会』(日本学術会議協力学術研究団体)
が主催する公開講座。

日本学術会議協力学術研究団体とは(1)

日本学術会議と各団体との間で緊密な協力関係を持つことを目的とした団体。日本学術会議会則第三十五条で定められる。

日本学術会議協力学術研究団体とは(2)

- ①学術研究の向上発達を図ることを主たる目的とし、かつその目的とする分野における学術研究団体として活動しているものであること。
- ②研究者の自主的な集まりで、研究者自身の運営によるものであること。
- ③「学術研究団体」の場合は、その構成員(個人会員)の数が100人以上であること。

受講資格（開催要項より一部抜粋）

◆一般ゴルフ愛好家、ゴルフ指導者、インストラクター、プロゴルファー、ゴルフ場支配人、ゴルフ練習場経営者、中学生・高校生・大学生のゴルフ部員及び監督・コーチ、ゴルフ用品メーカー、ゴルフ事業従事者など。

◆「ゴルフ・コミュニカレッジ」では、技術、指導法などの講義があります。しかし報酬を得てゴルフ技術を教える「職業的インストラクター」の養成を目的とするものではありません。ただし高校生、学生にとっては就職、進学に少しでも役に立つ資格となるはずです。職業を問わずゴルフをする全ての方々が知的理論の勉強のために受講することが出来ます。

平成25年度ゴルフコミュニティカレッジ

【期間】 平成25年3月～平成25年12月

【講座】 第1講座～第10講座

- ・途中受講可（次年度に継続可）
- ・受講修了証
- ・申請により学会認定資格取得可能
（但し、日本ゴルフ学会への入会が必要）

学会認定資格の構成

ゴルフコミュニティリーダー

- ・40単位以上受講
- ・レポート合格
- ・1回以上の実技講習の受講
- ・ラウンドテストの合格
- ・筆記テスト合格
- ・日本ゴルフ学会正会員

ゴルフコミュニティアドバイザー

- ・24単位以上受講
- ・レポート合格
- ・1回以上の実技講習の受講
- ・筆記テスト合格
- ・日本ゴルフ学会正会員

ゴルフ文化普及員

- ・8単位以上の受講
- ・レポート合格
- ・日本ゴルフ学会正会員

認定証の授与

各種資格を申請し、合格した場合は下記の認定証が授与される。

【ゴルフ文化普及員】

- ・『ゴルフ文化普及員資格認定証』

【ゴルフコミュニティアドバイザー】

- ・『ゴルフコミュニティアドバイザー資格認定証』

【ゴルフコミュニティリーダー】

- ・『ゴルフコミュニティリーダー資格認定証』
- ・『ネームプレート(ゴルフバッグ用)』

受講修了証

ゴルフコミュニティカレッジを受講され、レポートを提出され、合格された方には、後日「受講修了証」を郵送します。

学会認定資格を申請される方は、申請時に写しが必要となりますので、大切に保管されて下さい。

受講修了証(例)

受講修了証

〇〇高等学校 〇〇〇〇殿

あなたは、日本ゴルフ学会、ゴルフコミュニティカレッジが主催した下記講習会に参加し、所定の研修を修了したことを証します。

記

受講内容:『オリエンテーション』(0.5単位)

『ゴルフと安全』(0.5単位)

『ゴルフとトレーニング』(0.5単位)

『コースセッティング』(0.5単位)

『トーナメントの仕組み』(0.5単位)

『ゴルフ場マネジメントの現状』(0.5単位)

『ゴルフと地球環境』(0.5単位)

『ゴルフと芝草』(0.5単位)

『ゴルフマナー』(0.5単位)

期間:2013年3月××日～××日

会場:武蔵野美術大学新宿サテライトキャンパス

2013年4月×日

日本ゴルフ学会 会長 福永哲夫

単位の基本的な数え方

◆1単位=90分

◆0.5単位=45分

但し、実技講習などにおいてはこの限りではない場合もある。